

たばこは
市内で
買いましょう

1箱(150円のもの)
につき24円25銭が
市の収入になります。

大 報 おおだて

7月臨時号

編集と発行 — 大館市役所
(電話) 42-1212
発行年月日 — 昭和33年7月15日
発行日 — 毎月1日

広報紙は、行政協力員を通じて全世帯に配布
しています。届かなかったり、配布が遅いと
きは、総務課秘書広報係へご連絡ください。

昭和43年3月1日第3種郵便物認可(1部5円)

さわやかな汗をどうぞ!

～市民の森に野外運動施設が完成～

市民の森に野外運動施設が完成し、訪
れる子供たちをはじめ、大人の方々にも
大変喜ばれています。

これは、昨年12月に青年会議所が創
立20周年事業の一環として50万円の寄
付をしたのがキッカで、市では12月
議会で予算化、総工費297万円でこの
春から工事が行われ、先ほど完成したも
のです。

同運動施設は、フィールドアスレチック
やグリーントリムなどと呼ばれている
もので、丸太やロープそれにネットなど
を組合わせた施設で、森の中の林間研修
所を出発点に、果樹園やススキが原を通
って、森の広場までの3・2kmのコース
に、筋力、持久力、瞬発力、平衡感覚、
柔軟性などが要求される18施設、21
ポイントの器具が設置されており、大人
から子供まで誰でも簡単に楽しみながら
体をきたえることができます。

家族そろって出かけ、自然の緑の中、
青空をあざ清浄な空気を胸いっぱい吸
いこみ、全身を思う存分躍動させ、さわ
やかな汗を流してみたいいかがですか。

市民の森管理事務所に、使用上の説明
書を備えていますのでご利用ください。



行政報告

6月定例会議会
が招集された6月
19日、議案説明
に先立ち石川市長
から、3月定例会
以後の主な事項に
ついての行政報告
がありました。その
内容について市民
の皆さんにお伝え
します。



市長 石川 芳 男

＜水田利用再編成対策事業について＞

農政の重点課題であります水田利用再編成対策事業は
昭和53年度から向う10カ年となっておりますが、本
年度の目標面積283ヘクタールについては、生産者の
理解ある協力によりまして、達成される見通しでありま
す。

＜衆議院商工委員会のエネルギー・鉱物資源問題小委員一行の現地視察について＞

衆議院商工委員会は、去る5月24日、山崎拓議員を

団長とする非鉄金属鉱山視察団を大館鹿角地区へ派遣し
ました。

一行は、山崎団長ら9名に地元選出の代議士4名を加
えた13名と、委員会調査室、通産省、鉱業協会、それ
に鉱山労使の代表などが同行しました。

大館では最初に釈迦内鉱山へ向い、同鉱山武田社長、
畠中同労組委員長から現況について説明したあと、私か
ら「鉱山不況の地域社会に与える影響」について詳しく
説明したあと、坑内作業を視察、つづいて秋田県パイプ
流送鉱業公社を訪れ鉱山流送パイプ施設を見学し、さら
に、小坂、尾去沢鉱山を視察した後、帰京したわけで
ありますが、不況にあえぐ鉱山の実情を十分理解してい
ただいたものと考えております。

なお、同一行が帰京後5月26日には、衆議院商工委
員会のエネルギー・鉱物資源問題小委員会及び同商工委
員会において「金属鉱業安定緊急対策に関する決議」が
採択され、また、通産省においても特別緊急融資制度の
創設を図り100億円以上の資金枠を確保する意向だと
いわれております。

＜公共事業の工事進捗状況について＞

長びく不況に対処するため、国が景気浮揚策として
打出した、公共事業早期発注方針に呼応して当市でも国、
県の指導のもとに、「公共事業促進対策協議会」を発足
させ、公共工事の早期発注に努めておりますが、6月17

日現在の発注率は、65.44%となっております。

なお、今後とも引き続き早期発注に努めてまいりたい
と存しております。

＜大館市立病院100年記念式典挙行について＞

大館市立総合病院は、明治12年5月に川瀬玄探ほか
7氏の主唱により私立大館病院として創立されて以来、
今年で100年を迎えたわけですが、去る5月26
日市民体育館におきまして、約700名の来賓及び関係
者が列席のもとに盛大に記念式典を挙げてきたことは誠
に御同慶のいたりであります。

今後とも地域医療機関としての使命を果たすため、な
お一層の努力を傾注してまいりたいと存じます。

＜花岡体育館について＞

花岡体育館は旧花矢町の合併10周年を記念し計画し
たもので、この建設予算は本年3月議会においてご承認
を頂いておりますが、体育館建設に関連し、いわゆる花
岡事件の史跡として共栄館の保存を望む声が起き、又一
方、地元からは地域振興のためにも早く建設してもらい
たいという要望があるのはご承知のとおりであります。
この件については、共栄館の所有者である同和鉱業の
最終結論が近く出る見込みで、その結論を待って予算執
行に入りたいと考えます。

6月定例
市議会

災害弔慰金の引上げ案など

12件の議案を原案可決

6月定例市議会は、6月19日から29日までの11日間にわたって開会されました。

今定例会では、昭和52年度一般会計繰越明許費計算書など5件の報告と昭和53年度水道事業会計補正予算に関する専決処分1件、それに今年度一般会計をはじめ各会計の補正予算案と条例関係など12件の議案を審議し、いずれも原案どおり可決して閉会しました。

以下、今定例会から主なものについてお伝えします。

一般会計は総額

88億207万円に

今年度一般会計に7億1,974万8千円が追加され、歳入歳出それぞれ88億207万円となりました。

歳入の追加では、52年度からの繰越金が3億2,478万8千円と最も多く、ついで市債の2億4,550万円、それに諸収入、国、県支出金などとなっています。

また、歳出の補正としての主なものは次のとおりです。

- 社会福祉費 1,064万2千円
社会福祉協議会補助金、老人クラブ補助金等へ追加
- 児童福祉費 2,583万6千円
釈迦内保育園築造事業費、大滝児童館増築工事費等へ
- 農業費 5,446万1千円
地域農政整備事業費補助金、農業共済事業の合併に伴う交付金、水田作経営近代化施設整備事業費補助金、農村地域工業導入特別対策事業費補助金等へ

○商工費 5,197万9千円

中小企業融資あっせん基金預託金
青少年ホーム野外バレーコート新設工事費等へ

○道路橋梁費 3億4,941万6千円

市道補修工事費、市道28路線の新設改良費、大坂橋梁替工事費負担金等へ

○都市計画費 6,619万円

桂城公園歩道橋設置工事費、野球場メインスタンド新設工事費等へ

○教育費 3,164万3千円

成章中新築事業費、下川沿公民館新築事業費、小中学校施設維持補修工事費等へ

特別土地保有税
審議会条例を制定

大館市特別土地保有税審議会が設置されることになり、その組織と運営に関する事項を定めた同審議会条例が制定されました。

これは、今年3月31日に公布施行された地方税法の一部を改正する法律により、特別土地保有税に免除措置が設けられ、その免除の認定をするに当り、慎重かつ公平を期するための審議会が必置事項とされたことによるものです。

議案説明をする石川市長



同審議会は、土地利用、都市計画又は土地に関する税制について学識経験のある人や地方公共団体の職員のうちから、市長が任命する5人の委員によって組織されることになっています。

特別土地保有税は、昭和48年に新設されたもので、昭和44年4月1日以降に取得した5,000㎡以上の土地すべてに課税されていたものですが、今回の改正により、その土地が恒久的な建物や特定施設用地として使用されている場合には税が免除されることになったものです。

公平委員に小笠原氏

深見多喜三郎氏の任期が、3月22日で満了したことに伴い、欠員となっていた公平委員に小笠原三郎氏が、議会の同意を経て選任されました。

小笠原 三郎氏 相模沢中宿16
(大正5年10月6日生 61歳)

災害弔慰金等を引上げ

暴風、豪雨、地震などの自然災害によって死亡した場合の遺族に対する災害弔慰金の支給額、それに家屋などに被害を受けた世帯に対しての災害援護資金の貸付限度額が7月1日から次のように引上げられました。()内は改正前の額です

- ＜災害弔慰金＞
- ア 主として世帯の生計を維持している方が死亡した場合
200万円(150万円)
- イ ア以外の方が死亡した場合
100万円(75万円)

＜災害援護資金の貸付限度額＞

- 世帯主が負傷(療養期間約1カ月以上)し、しかも次のいずれかに該当する場合
- ア 家財の被害金額が、全家財の価額の約3分の1以下であり、住居の損害がない場合
40万円(35万円)

- イ 家財の被害金額が全家財の価額の約3分の1以上であり、住居の損害がない場合
80万円(70万円)

- ウ 住居が半壊した場合
100万円(85万円)

- エ 住居が全壊した場合
130万円(120万円)

- 世帯主に負傷がなく、しかも次のいずれかに該当する場合
- ア 家財の被害金額が全家財の価額の約3分の1以上であり、住居の損害がない場合
40万円(35万円)

- イ 住居が半壊した場合
55万円(50万円)

- ウ 住居が全壊した場合(エを除く)
90万円(85万円)

- エ 住居の全体が滅失か流失し、又はこれと同等と認められる特別の事情があった場合
130万円(120万円)

6月定例市議会

議会だより

6月定例市議会

議会事務局から6月定例市議会において議決された議案等や採択された請願、陳情及び一般質問などについてお伝えします。

議案等

議決された議案等は次のとおりですが、ほかに昭和52年度予算にかかわる継続費および繰越明許費の繰越計算書の報告、土地開発公社の経営状況等の報告がありました。

- ◆昭和53年度水道事業会計補正予算の専決処分 承認
- ◆昭和53年度一般会計及び特別会計(温泉開発・奨学資金・卸売市場・食肉センター・都市計画事業)、水道事業会計補正予算案 7件 原案可決
- ◆引揚住宅条例の廃止 原案可決
- ◆特別土地保有税審議会条例 原案可決
- ◆災害弔慰金の支給及び災害援護資金の貸付条件の改正 原案可決
- ◆旧債使用権の廃止及び市有土地の無償譲渡(十二所字一の地) 原案可決
- ◆公平委員の選任 原案同意
- ◆農業委員会委員の推せん 推せん議決

一般質問

会期中の6月22、23日の2日間にわたって一般質問が行われ、目森哲男、

大坂谷征志、成田松太郎、田中国司、畠山勝蔵の5議員が市政をとりまく諸問題について、市の方針をたてました。その主なものは、次のとおりです。

- ◆「勝共連合」の謀略、犯罪的活動から市民生活を守るために
- ◆要求米価実現、水田利用再編対策、転作奨励作物と奨励金、余り米対策、今年の水稲の作付状況等について
- ◆青少年健全育成のために
- ◆緊急小口融資制度について
- ◆市民の森の充実について
- ◆心身障害者対策の諸問題について
- ◆福祉事業所の面積、配置等について
- ◆地場産業(とくに木材等)を守るために
- ◆共栄館の問題について
- ◆観音堂廃棄物処理場の管理について
- ◆市長の政治姿勢と四選について
- ◆市職員の窓口事務処分問題(処分後の経過、公平委員会、地労委の内容等)について
- ◆地方財政(地方交付税の配分改善、地方債等)について
- ◆スポーツ施設の整備充実(勤労青少年ホームスポーツ館の建設、市営球場にナイター施設を、達子森スキー場の広域化等)について
- ◆市民文化会館について
- ◆消防施設の充実(旧市内中心部と大滝・温泉に消防分遣所設置等)について

◆道路網の整備(国道7号線バイパス促進と臨時措置、卸売団地と大館駅間専用道路、大館駅・東大館駅間の開通等)について

◆社会福祉施設の充実(特養老人ホームの増床、老人憩いの家、特殊幼児施設の新設等)について

◆中小企業対策(公共事業の早期発注と小企業者の育成、地元商工業者の育成等)について

◆観光開発(大館警察署跡地の観光バス駐車場、温泉会館と温水プールの建設、長根山総合公園の観光開発等)について

◆地方自治宝くじについて

◆企業誘致及び厚生年金会館等の誘致について

◆大滝温泉の湯量と今後の分湯方針について

◆山村振興法延長に伴う諸事業について

◆公務員の諸手当の内訳について

◆54年度事業について

◆花矢地区生産森林組合の認可について

◆し尿処理場の排水処理(排水が基準を上回っていることと工事費の支払い等)について

◆土木汚染事件で市長の処分の処理状況(公選法違反等)について

◆鉱物博物館について

◆芝谷地を花しょうぶ園にすべきだ

◆最低賃金の適用がどうなっているか

意見書

議員提出にかかわる次の意見書も原案どおり可決され、それぞれの関係機関に要望することになりました。

- ◆昭和53年度産米の政府買い入れ価格と農業基本政策並びに米穀政策確立について(提出先・総理、大蔵、農林大臣食糧庁長官)

採択された請願・陳情

- ◆(昭51)側溝の一部整備(有浦3丁目)
- ◆(昭52)市道長根山線の道路、側溝の整備(東台3区)
- ◆(")市道の舗装及び側溝整備等(十二所下町)
- ◆(")道路及び側溝の整備(芦田子)
- ◆(昭53)核兵器完全禁止
- ◆(")防火水槽の建設(大明神)
- ◆(")防火用水設置(水沢)

閉会中(継続)審査事件

請願、陳情あわせて47件は、いずれも担当委員会が閉会中に審査することになりました。